

講義名	国際観光事業論		
科目区分	学部フリーゾーン		
担当教員	今西 珠美		
開講期・曜日・時限	前期 金曜日 2時限	授業形態	
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 スポーツ健康コース / 2018年度 人間社会学部 人間健康学科 健康マネジメントコース / 2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 ホテル・ブライダルコース / 2018年度 人間社会学部 観光学科 観光事業コース / 2018年度 人間社会学部 観光学科 /		
履修開始年次	3年生	単位数	2
		備考	

主題と概要
<p>主題：国際観光に係わる基礎的知識の習得と国際観光事業に従事する企業や組織の経営活動について専門的理解を深めます。</p> <p>概要：国際観光の動向と史的展開の把握からはじめ、次に観光産業を代表する業種のグローバル戦略、国際観光にたずさわる組織の取り組みについても学習し、観光を通じた国際交流や国際理解について洞察を深めます。</p>

到達目標
<p>世界と日本の国際観光動向、国際観光にたずさわる主要業種の国際経営戦略について理解します。国際観光のあり方について自分の考え方を提示できるようになりましょう。</p>

提出課題
<p>課題を提示します。</p>

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック
<p>授業時に講評します。</p>

評価の基準
<p>学習成果を評価します。出欠はとりません。提出課題（85%）、授業態度など（15%）を予定しています。代替授業（遠隔授業）期間が長期化すれば授業態度は0%になるかもしれません。</p>

履修にあたっての注意・助言他
<p>授業内容に関係する事項や事象について各自調べ、理解を深めてください。アンテナの感度を高めてください。ニュースや書籍等、様々な媒体から日々情報を入手し、当分野への関心を高めてください。受講態度は成績評価に影響します。例えば、授業中のスマートフォン、音楽プレイヤー、ゲーム機等の使用、私語や睡眠の継続といった行為は、たとえ教員が直接注意をしなかったとしても単位修得に大きく影響します。程度によっては「評価の基準」に示す比率以上に減点する場合がありますので十分注意してください。</p>

教科書
.なし.

プリント資料及び参考文献
<p>参考文献 Go, F. W. and R. Pine, Globalization Strategy in the Hotel Industry, Routledge, 1995. （安室 憲一監訳『ホテル産業のグローバル戦略』白桃書房、2002年） 今西珠美『旅行企業の国際経営』晃洋書房、2001年。 日本交通公社編『旅行年報 2019』日本交通公社、2019年10月。 World Tourism Organization, International Tourism Highlights, 2019 Edition, UNWTO, 2019.</p>

授業計画
<ol style="list-style-type: none"> 1 国際観光とは 2 国際観光の歴史的展開（1） 3 国際観光の歴史的展開（2） 4 国際観光の歴史的展開（3） 5 旅行会社の国際経営（1） 6 旅行会社の国際経営（2） 7 旅行会社の国際経営（3） 8 航空会社のアライアンス（1） 9 航空会社のアライアンス（2） 10 ホテルのグローバル・チェーン展開（1） 11 ホテルのグローバル・チェーン展開（2） 12 デスティネーション・マーケティング 13 観光資源のブランディング（1） 14 観光資源のブランディング（2） 15 観光産業のグローバル戦略

授業形態（アクティブ・ラーニング）
<p>ア：PBL（課題解決型学習）</p> <p>イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）</p> <p>ウ：ディスカッション、ディベート</p> <p>エ：グループワーク</p> <p>オ：プレゼンテーション</p> <p>カ：実習、フィールドワーク</p>

準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間
<p>授業内容の理解と復習（180分）と関心の拡大（60分） 毎回授業の冒頭でキーワードを提示しますので、各々の内容確認を入念に行ってください。さらに、それらの相互関連性を考えることによってトピックス全体の理解を深めてください。内容理解と関心拡大のため、自ら進んで調べ、情報分析を行ってください。理解度チェックテストに取り組むとともに国際観光について考えてみてください。</p>

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述
<p>問いかけます。発言や挙手などにより積極的に授業に参加、意思表示してください。代替授業（遠隔授業）期間中は課題の提出とフィードバックによりコミュニケーションを図りたいと思います。</p>

実務経験の有無及び活用
<p>実務経験なし</p>

備考